

東京大学ラグビー部 東日本大震災復興支援チャリティイベント企画書



がんばろう！日本



ラグビーが日本の **男** を育てる
Rugby will refresh the world.

がんばろう！日本

2011年3月11日、東日本大震災が日本を襲いました。
被災された方々に心からお見舞い申し上げます。
今、日本は、未曾有の大震災からの復興という
大きな国難の真只中にあります。

私は、ラグビーに育てられた者として、皆さんに伝えたい。
ラグビーのように、がんばろう！日本。
ラグビーのように、力を合わせて、援けあい、つながりあって
自分を信じ、仲間を信じ、前へ、前へ。
仲間との信頼と絆が、恐怖と困難に立ち向かう勇気になる。

今年創部90周年を迎える東京大学ラグビー部には、
甚大な被害を受けた宮城県警本部長の竹内先輩、
JR東日本盛岡支社長の福田先輩、市町村復興のため総務省自
治行政局から岩手県に派遣された片山事務官など、
災害現場の真只中で日本を支える素晴らしいOBがいます。
ラグーマンとして、私は誇りを感じます。
ラグビーが日本を支える男を育てていたのだと。

大震災からの復興目指し、私達も力を合わせてがんばりましょう。
Rugby will refresh the world. と部歌に唄われた想いの如く、
新しい日本の未来を創る「日本の男」を育てるべく、
東京大学ラグビー部は、本チャリティーイベントを主催し
心をこめて実施、運営いたします。
本チャリティーイベントの募金・収益は被災地への義援金として
寄付させていただきます。皆さまぜひご協力ください。

東京大学ラグビー部 東日本大震災復興支援チャリティーイベント
「がんばろう！日本 ラグビーが日本の男を育てる」
-Rugby will refresh the world.
実行委員長
村田祐造



がんばろう！日本



ラグビーが日本の **男** を育てる

Rugby will refresh the world.

プログラム概要

東日本大震災復興支援チャリティイベント

がんばろう！日本
ラグビーが日本の男を育てる
～Rugby will refresh the world.

日時：2011年4月23日（土）10:00-17:00

場所：東京大学駒場キャンパス

午前の部：10:00-12:00

「ラグビーが日本の男を育てる」シンポジウム

基調講演：岡村正 日本商工会議所 会頭
株式会社東芝 相談役（東大ラグビー一部OB）

パネリスト：藤島大 スポーツライター（早大ラグビー一部OB）
本郷谷健次 松戸市長（以下東大ラグビー一部OB）
長澤重俊 株式会社はくばく 代表取締役
村田祐造 スマイルワークス株式会社 代表取締役

午後の部：13:30-17:00

「タグラグビーで感じる日本の心」

コーチ：村田祐造（元ラグビー日本代表テクニカル）
特別ゲスト（予定）：
元ラグビー日本代表選手
相馬選手、榎本選手、三宅選手（パナソニック）
浅野選手、網野選手（NEC） 田沼選手（リコー）他



がんばろう！日本



ラグビーが日本の **男** を育てる
Rugby will refresh the world.

午前の部:「ラグビーが日本の男を育てる」シンポジウム

10:00-10:20 オープニングセレモニー

被災者・被災地に想いを寄せて黙祷

ラグビー応援歌「楯円桜」 斉唱 歌手:渡瀬あつ子

10:20-11:00 基調講演

「がんばろう！日本 ラグビーが日本の男を育てる」

岡村正 日本商工会議所 会頭
株式会社東芝 相談役 (東大ラグビー部OB)



11:00-11:50

パネルディスカッション

「がんばろう！日本 ラグビーが日本の男を育てる」

パネリスト 岡村正 日本商工会議所 会頭
藤島大 スポーツライター(早大ラグビー部OB)
本郷谷健次 松戸市長 (以下東大ラグビー部OB)
長澤重俊 株式会社はくばく 代表取締役
村田祐造 スマイルワークス株式会社 代表取締役



11:50-12:00 被災地へのエール「がんばろう！日本」

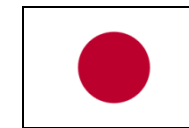
東京大学ラグビー部 部歌「UP, UP!」斉唱

○会場: 東大駒場キャンパス900番講堂

○定員: 400名

OB・OG 家族、現役、友人、家族、入部を迷っている新人、
招待高校生、招待高校生の親、招待高校の指導者、
報道陣、招待した元日本代表選手

がんばろう！日本



ラグビーが日本の **男** を育てる
Rugby will refresh the world.

午後の部:「タグラグビーで感じる日本の心」

13:30-17:00

ひとはみんなのために みんなはひとりのために援けあうタグラグビー

コーチ:村田祐造(元ラグビー日本代表テクニカル)

サポートコーチ:東大ラグビー部 現役部員

特別ゲスト(予定):

元ラグビー日本代表チーム 選手・スタッフ

相馬選手、榎本選手、三宅選手(パナソニック)

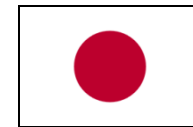
浅野選手、網野選手(NEC) 田沼選手(リコー)他

対象者:4歳から70歳までの健康な男女

制限速度が早歩きで接触禁止がルールなので非常に安全です。



がんばろう！日本



ラグビーが日本の**男**を育てる

Rugby will refresh the world.

○会場:東京大学駒場キャンパスラグビー場

○定員:100名~200名

入部を迷っている新人、招待高校生

招待高校生の親、招待高校指導者、OB、その家族、友人

老若男女だれでも参加OKです。

タグラグビーの特長：安全で楽しいラグビー

タグラグビーとは、タックルのない安全で簡単なスポーツです。

接触がなく安全なので、男女混ぜてみんなでチームワークの成功体験が出来ます。

初心者でも個人差なく試合ができます

タグラグビーの主なルールと学び

◎ボールを後ろにしかパスできない

→互いのコミュニケーションが重要

→先頭を進む主体性・挑戦マインドを体感

◎ボールを落としたら相手ボール

’ 自分の仕事・役割を大切にすること

◎制限速度は早歩き

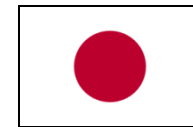
’ 勝負の鍵は、身体能力ではなくチームワーク

◎タグを返すときは「ありがとう」

’ 挨拶が自然と生まれ、人間関係を円滑にする
コミュニケーションが育まれる



がんばろう！日本



ラグビーが日本の **男** を育てる
Rugby will refresh the world.

基調講演 & パネリスト: 岡村正氏 プロフィール

東京都立戸山高等学校から東京大学に進学。
在学中はラグビー部に所属
1962年に東京大学法学部を卒業し、東芝に入社。
1994年に取締役(情報処理・制御システム事業本部長)
1996年に常務取締役。2000年6月には同社の社長に就任。
2005年7月に同社会長、日本経済団体連合会(日本経団連)副会長。
2007年11月には日本商工会議所の第18代会頭に就任。

(東大ラグビー部時代のエピソード～ BSジャパン「直撃!トップの決断」より抜粋)
177cm、75kgと大柄だった。2年生でレギュラーの座を獲得する。
当時、東大は早稲田、明治、慶応など強豪がひしめきあう対抗戦グループに所属していたが、勝もできずにいた。

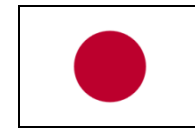
そんなある日、当時のキャプテンはこう、宣言した。
「今年は3勝する。専修大、防衛大、成蹊大に勝とう。あとは負けていい。」
その日から、勝利に向けての猛練習が始まった。まずは、相手チームの特徴、弱点を徹底的に研究、それに基づき、選手一人一人の役割を明確にする。それを実践練習でひたすら繰り返すのだ。黙々と練習に取り組んだ。

かくして迎えたリーグ戦・・・
東大チームは狙った3戦すべてに勝利を挙げる。

「こうやれば、勝てるのか。」
負け癖が染み込んでいた弱小チームが初めて味わう勝利の味。
この時「勝つこと」によって初めて、「真のチームワーク」が培われる事を実感した。



がんばろう！日本



ラグビーが日本の**男**を育てる
Rugby will refresh the world.

オープニングソング：歌手 渡瀬あつ子さん プロフィール

本名：渡辺温子 シンガーソングライター 福島県南相馬市出身
ラグビー応援歌「楢円桜」作詞、作曲者 <http://atsukoweb.com/daenzakura/>
実父は、地震、津波、原発事故の3重苦の被災地南相馬市前市長の
渡辺一成氏。震災翌日に都内で自身の結婚式が予定されていたため、
近親の家族は命が救われた。歌手として、震災復興支援を決意。

ラグビー応援歌「楢円桜」作詞・作曲：渡瀬あつ子

転がったボールの行方 誰も知ることのない道
ただそこに互いを信じ 走る勇気ある者

今咲き誇る桜の花よ 共に手を取り 共に戦おう
深い絆で繋がりながら 永久に誓おう 永久に祈ろう
一人じゃないさ 一人じゃないさ
今咲き誇る桜の花よ

過ぎし日の流す涙に ここにいるその訳を知る
終わりなき楢円の道は 君と巡りあわせた

今咲き誇る桜の花よ 共に手を取り共に戦おう
出逢った奇跡 重なった夢 永久に誓おう 永久に歌おう
一人じゃないさ 一人じゃないさ
今咲き誇る桜の花よ

今さんざめく桜の花よ 輝く時代を共に刻もう
吹きすさぶ風 照りつける陽よ 我らのために 我らのために
さあ舞い上がれ さあ舞い上がれ
今こそ行こう 楢円桜よ



ラグビーが日本の男を育てる
Rugby will refresh the world.

パネリスト: 藤島大氏 プロフィール

■スポーツライター

1961年、東京生まれ。都立秋川高校、早稲田大学でラグビー部に所属。都立国立高校、早稲田大学でコーチも務めた。著書に『ラグビー特別便』(スキージャーナル)、『ラグビーの世紀』(洋泉社)、『知と熱』『熱狂のアルカディア』(文藝春秋)、『スポーツ発熱地図』(ポプラ社)、『ラグビー大魂』(ベースボール・マガジン)、『キャンパスの匂い』(論創社)、『楯円の流儀—日本ラグビーの苦難』(論創社)など

藤島氏より東大ラグビー部へのメッセージ「人類のためだ」
(東大ラグビー部HPより抜粋 前文 略)

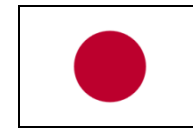
東京大学は入学試験の最難関だ。受験勉強の優劣が人間の深いところの価値をそのまま示さないのは自明だろう。しかし、だからこそ最難関校へ進むための努力や意志や能力は、まったく正当に評価されるべきだ。現実に社会的リーダーとなる。なったとしよう。そのとき、広く日本列島のラグビー仲間は心から喜ぶのである。もしも、東大ラグビー部とそれを構成するひとりずつが、負けて言い訳なしの峻厳な勝負から逃げず、青春の身を焦がし尽くしたとすれば。

(中略)

東大生は絶対に真剣勝負のラグビーをすべきだ。実際にその道を選んだ部員諸君は幸運なのだ。いつか、なにがしかの役を得て、国連本部の密室で、雄弁にして老獪で鳴るフランスあたり的大臣と一対一の交渉に臨む。そこで負けない。負けないだけの人生の「芯」をつかんでいる。そのために走ろう。倒そう。起き上がろう。決戦までの残りの練習を日数ではなく時間で計算して、極限の可能性を追求しよう。人類のためだ。



がんばろう！日本



ラグビーが日本の **男** を育てる
Rugby will refresh the world.

パネリスト: 本郷谷健次氏 プロフィール

経歴(公選職歴)

・第21代松戸市長: 平成22年7月3日から

・松戸市議会議員

(1期): 平成18年11月27日から平成22年6月6日まで

経歴

昭和23年8月29日名古屋市生まれ。

大学は東京大学経済学部(財政)、大学卒業後、新日本製鉄(株)では主として人事・総務関係を、監査法人では国に対するコンサルティング業務に従事。

趣味

高校・大学・社会人とクラブはラグビー部。

硬式テニス、スキー、野球、山歩きなどスポーツは万能。

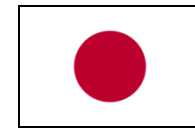
書道(知事賞)、珠算(1級)、絵画なども。

家族

妻と1男1女の4人家族



がんばろう！日本



ラグビーが日本の **男** を育てる
Rugby will refresh the world.

パネリスト:長澤重俊 氏 プロフィール

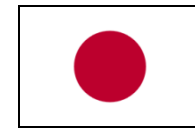
株式会社はくばく 代表取締役社長

1966年5月5日生まれ、山梨県出身。
89年3月東京大学経済学部卒。在学中はラグビー部に所属。
89年4月住友商事(株)入社、92年7月(株)はくばく入社
03年4月1日社長に就任。

株式会社はくばくは、山梨県に本社を置く食品メーカー。
社名は「白麦」の意。
大麦・玄米・雑穀などの穀物を加工した商品を幅広く展開している。
山梨県唯一のプロチームであるリーグ・ヴァンフォーレ甲府を
2001年のシーズン開幕からずっと継続的に支援している。



がんばろう！日本



ラグビーが日本の男を育てる
Rugby will refresh the world.

パネリスト & タグラグビーコーチ: 村田祐造 氏 プロフィール

スマイルワークス(株)代表
組織活性化コンサルタント『チームワークエンジニア』

1975年埼玉県生まれ。

東京大学工学部精密機械工学科卒業 在学中はラグビー部に所属。同大学院工学系研究科修士課程中退。ヨットレースの最高峰「アメリカスカップ2000」ニッポン・チャレンジ技術開発チームのエンジニア、三洋電機ラグビー部選手、スポーツ分析ソフト『Power Analysis』開発リーダー、ラグビー日本代表テクニカルコーチ(2002～2003年)を経験。

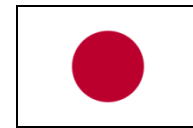
独立後は、NECラグビー部、三洋電機バドミントンチーム、早稲田大学ヨット部など、日本一を獲得した強豪スポーツチームのパフォーマンス向上を支援。誰もが楽しめる安全なタグラグビーで、「チームワークピラミッド」の6つの心を体感するラグビー体感型チームワーク研修を開発。研修実績は大企業から中小企業まで多数。愛称「ムラタぐ」

著書

「チームの心を一つにする技術」(日本実業出版)



がんばろう！日本



ラグビーが日本の **男** を育てる
Rugby will refresh the world.